

2023 年 11月 8日
住友商事北海道株式会社

持続可能なまちづくりの為の“まち”のファン拡大に向けた取り組み
～美瑛町の SNS コンサルティング業務受託～

この度、住友商事北海道株式会社（本社：札幌市中央区、取締役社長執行役員：杉本 和彦、以下「住友商事北海道」）は、美瑛町（北海道上川郡美瑛町）とSNSコンサルティング業務の業務委託契約を締結いたしました。

同町が掲げる、将来のまちのありたい姿「美瑛町共有ビジョン」の実現に向けた新たな施策、取り組みの一環として注力するSNSを活用した「まちの発信」をより効果的な発信をするために伴走支援いたします。

美瑛町では、「10年先の美瑛町」を見据え様々な課題と向き合い、「美瑛町共有ビジョン」を柱と位置付け、取り組むべき施策を体系化して町民と行政が未来の美瑛町のありたい姿を描き、実現するために「まちづくり総合計画」を策定しており、そのなかで「様々な媒体を活用した情報発信力の強化」を掲げています。

その媒体の一つである SNS の運営は、“まち”の魅力などの情報を拡散させる重要な活動として自治体職員の自助努力によって行われておりますが、一方、日々進化する情報社会においては、同時に「効果的な情報発信」、「高度なコミュニケーション」が求められるようになってきており、今回の SNS コンサルティング業務の受託により、当社が率いる専門知識と経験豊かなチームが美瑛町に加わることにより、これまで以上の魅力的なコンテンツや戦略的な情報発信を実現する手助けを行います。

今回、同受託業務では住友商事北海道が株式会社カクシンとの連携によりコンサルティングチームを発足、SNS を活用して地域の特産品・観光名所・イベント等の“まち”の魅力を最大限に引き出すサポートを行うとともに DX の実現、行政民間を問わない北海道全体の地域活性化、地域課題解決に向けた施策を強く押し進めてまいります。

◆美瑛町について

美瑛町は北海道のほぼ中央に位置し、なだらかな波状丘陵と雄大で緑豊かな自然環境が魅力のまちです。

小麦、甜菜、豆類、馬鈴薯などの畑作農業を基幹産業としながらも、「日本で最も美しい村」連合の取組みをはじめとした、美しい景観を次の世代に伝える取組みも行っています。



➤ 住友商事北海道株式会社について

住友商事株式会社（本社：東京）の北海道における拠点として、同社100%子会社として2000年4月に設立。地域に根差した独立法人として、住友商事のグローバルネットワーク、総合力を活かし、農業、製造業、社会インフラ、交通等の分野を事業の主としながら、地元企業として地域への貢献、地域課題の解決を目指しています。

2020年10月に発足した新事業企画部を軸に、地域の活性化や町おこしなど観光分野への取り組みにも注力。IT・IoTをはじめとするデジタル関連の先端技術を柔軟な発想で取り込みながら、地元北海道の課題解決、持続可能な「まち」づくりの実現に向け、日々チャレンジを続けていきます。

➤ 株式会社カクシンについて

株式会社カクシンは、“CREATE THE MOMENT”というビジョンの下、常に本質を追求し想像を大胆に超えたモノ創りを邁進していくクリエイティブカンパニーです。実空間・施設・イベント会場における体験型のデジタル エンターテインメントの企画・運営をはじめ、イベント制作事業やビジネス戦略に基づく SNS コンサルティング・運用サービス等を展開しています。

【本件に関する問い合わせ先】

住友商事北海道株式会社

新事業企画部 リージョナル・ソリューションチーム

後藤・高橋 TEL : 011-261-9131